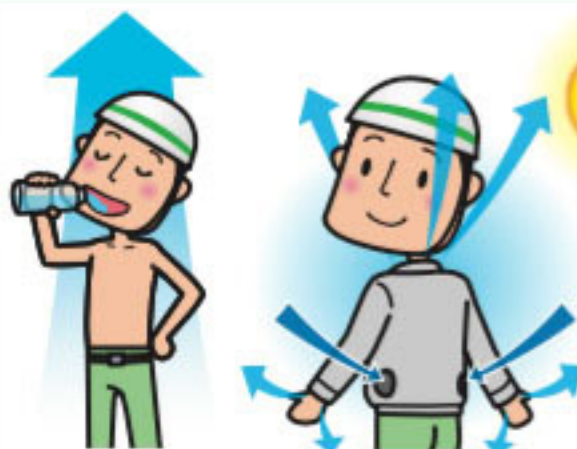


空調服とは？

人に備わっている発汗による冷却システムを最大限サポートします。



人は体温が上がると脳のセンサーが働き、必要な量の汗を出します。この生理的な冷却の仕組みを**生理クーラー**と言います。残念ながら、**人には汗を蒸発させる為の仕組みが備わっていない**ため、体温が下がらなければ、大量の汗が放出されることとなり、無駄な体力を奪う結果となります。服がべたつき、不快に感じる状態です。(生理クーラーがうまく機能していない状態です。)



空調服を着用することで、体の近くを強制的に風が駆け巡ります。

かいた汗は、**気化熱**※により体温を奪いながら、温かく湿った空気を襟元と袖口から排出させます。

人に備わっていない**汗を蒸発させる為の仕組みが機能する**事で十分な冷却効果を発揮します。

身体の生理クーラーを空調服が上手に引き出すことにより、脳のセンサーが快適と判断する為、無駄な汗が出なくなり、体力の温存が出来るようになります。

※「**気化熱**」とは… 暑い時期に汗をかいた後、風が吹いて涼しいと感じた。風呂上がりに扇風機にあたって涼しいと感じた事はないでしょうか？水分は、体温を奪うことによって蒸発(気化)します。体温を奪われることによって身体の温度が下がり、脳のセンサーが【涼しい】と感じるのです。

※空調服は、(株)空調服が提供する株式会社セフト研究所が開発した空気流通冷却システム「DIRECT COOLING技術」を採用しています。

空調服の着用効果

①身体に対する効果

生理クーラー理論を利用する事で最適な状態に体表を冷やすことができます。無駄な汗をかかなくなり、体力の消耗を抑えます。汗がすぐに蒸発するので、汗臭が減り、アセモなど汗による皮膚病になりにくくなります。

又、屋外での作業においては日焼け防止の効果も期待できます。(タチエリやフード仕様ならば首筋の日焼け防止も期待できます)

②エネルギーコストに対する効果

1ヶ月＝ **10 10 20円** ※空調服 10時間/1日使用
(充電式ニッケル水素電池を使用した場合)

③空調効果で作業効率アップ！

作業時間が短縮され、利益改善が図られます。

暑い場所で作業を行う場合、一定時間ごとに休息し、身体を冷やす必要があります。作業内容をカバーするのに十分な能力のある空調服を利用すれば、汗の蒸発によって必要量の冷却を行う事が出来ますので連続作業が可能となります。